

リフレッシュ旅行

ホームガス課 中岡 誉明

こんにちは。ホームガス課の中岡です。
近頃、新型コロナウイルスの感染者数も減少傾向となりました。ワクチン接種も済んだので、感染対策を行いながら1泊2日で静岡県熱海市に温泉旅行へ行きました。

目的地までは新幹線で移動し、およそ3時間半から4時間ほどかかりました。移動時間が少し長かったこともあり、到着時は全身が固まったように感じました。
はじめに訪れた熱海サンビーチは、日本のハワイとも呼ばれており、その名の通りそこには絶景が広がっていました。
その後は、昼食を兼ねて駅ビル商店街に行きました。駅ビル商店街はJR熱海駅から降りてすぐのところであり、日本人だけでなく外国人の方にも人気のスポットです。そこでは新鮮な生シラスやマグロなど、とてもおいしいものをたくさんいただきましたが、その土地のものを肴に飲む地酒はとても最高でした。

移動で疲れたということもあり、早めに宿泊先の旅館にチェックインしました。
その旅館は、海が一望できる貸し切りの露天風呂や静岡の土地のものでとれたおいしい料理をいただくことができるところで有名だったそうです。
海に沈む夕日を見ながら温泉につかり、大好きな日本酒をいただくことができたことは、とてもいい経験となりました。温泉巡りをすることができませんでしたが、露天風呂のお湯はとても柔らかく、移動の疲れが吹っ飛んでしまいました。
次に熱海に行った際はいろいろな温泉をゆっくり回りたいと思います。

2日目は、熱海市内にある來宮神社というところへ行きました。
來宮神社は来福や縁起の神として古くから多くの人を訪れるパワースポットであり、本殿横には国の天然記念物であり、樹齢2千年を超える大楠の御神木がある場所としても有名な場所です。
その御神木は、幹の周りを一周すると一年寿命が延びると言い伝えられています。また、本殿には平安初期の征夷大將軍である坂上田村麻呂公が祀られているそうです。
そんな中、神社の中を散策していると、趣のある小川とベンチがあり、座ってみると日常を忘れるようなリラックス感を得ることができました。

この旅行を通じて、日頃の疲れを完全にリフレッシュすることができました。
また、それ以上に外国人の旅行者の多さやマスクなしの方も多く、やっとコロナも落ち着きつつあるのかなと感じました。
しかし、感染者がゼロになったわけでもなく、手洗いうがい等の自己管理は必要不可欠なので、気を付けながら生活していこうと思います。



3匹目を迎え入れることに

ホームガス課 森田 敏弘



我が家にはすでに2匹の先住猫がおり、もう新たに迎え入れることはないと思っていました。妻にも「もうこれ以上は飼いません!!」と強く言われてきました。
しかし昨年の11月、3匹目の子猫を迎え入れる事となったのです。

事の発端は、週末の楽しみとなっている早朝釣行を嗜んでいると、妻から電話がありました。「(妻の) 実家で夜、ネズミ捕りに子猫がかかってしまっていて、その子は身動きが取れなくなっているらしい。父と母は朝から仕事があって、このまま夜まで放っておけないし、猫と言えば森田家、という事で帰りに見に行つてあげて!」という内容でした。
早朝釣行は早々に切り上げ、妻の実家に急行しました。

現場に着くと、かわいいサビ猫が見事にネズミ捕り（とりもち5枚くらいに渡って）にひっかかっており、弱々しくも「シャー!!」と威嚇しながらこちらを睨みつけていました。

私自身そのような状況が初めてで、どうしていいかわからず、とりあえずいったん自宅へ連れて帰り、ネットなどで「とりもちの取り方」を妻と一緒に検索しました。
小麦粉とサラダ油で取る方法があり、早速コンビニへ小麦粉を買いに行き、お風呂場で弱々しくなっている子猫を元気付けながら、悪戦苦闘をくりかえし、なんとかとりもちから救出することだけは成功しました。11月の寒空の中、とりもちにひっかかり、明け方まで必死で動き回ったのか少し衰弱してきているように思えたので、しっかりと診てもらうため動物病院へ連れて行くことにしました。

先生に説明をし、取り切れなかったとりもちを完全に取ってもらうのと、血液検査をしてもらうため一旦病院へ預けることに…。

この頃には子猫に愛着が湧き、何か運命的なものを感じ、私の中では我が家へ迎え入れる気持ちが強まっておりました。
病院に預けている間は、戻ってきた時に先住猫と喧嘩をしない様、昔使っていたケージを引っ張り出し、100均で猫グッズ一式を買い、餌も買いに行き!と準備は万端。

そうこうしているうちに病院から連絡があり、引き取り行くと、とりもちはきれいに取れていました。
野良猫なのか、飼い猫なのか、まだ分からない為、しばらく我が家で預かる間、妻や義母は実家の近所で探している人がいないか、飼い猫でない場合は貰い手を探していましたが、私的には飼う気満々でしたので、貰い手が見つからないことを祈っていました。

2～3日で元気は出てきたのですが、長い時間変な体勢でとりもちにひっかかっていたからなのか、歩き方がおかしく心配でした。
それも数日で元気になり、走り回れるくらいになりました。子供も巻き込んで説得し、結局私の（強い）願いが叶い3匹目を迎え入れることになりました。
今は先住猫に怒られながらも少しずつ仲良くなり、3匹の中では一番手に負えないやんちゃ娘です。
それでもとてもかわいく、迎え入れられた事に満足しています。これからも3匹仲良く元気に長生きしてほしいと思います。

